



2006・ドーハ・アジア大会



日本団体銀メダルに貢献

オグ・シオ最強コンビ銅メダル 潮田玲子・森かおりさん大健闘



潮田玲子選手



オグ・シオことバドミントン女子ダブルス小椋久美子、潮田玲子（三洋電機）が2006アジア大会で世界ランキング上位のマレーシア・ペアに2-0で快勝。準決勝で中国に1-2で敗れたが3位が決まり銅メダルを獲得した。潮田玲子さんは女子部の卒業生で本校在籍当時から全国トップレベルの実績をあげ、卒業後も世界ランキング上位を行くなどさらに実力をつけてきている。オグ・シオブームで全国的に人気となり、バドミントンを日本の人気スポーツに押し上げている。もちろん北京五輪へ向けその活躍が注目されている。潮田玲子さんは女子部在学時、全国高校選抜で全日本ジュニアシングルスで優勝、卒業後2004年全日本社会人大会でダブルス優勝、2005年オールジャパンでダブル優勝、2006年世界選手権でダブルスベスト8など輝かしい戦績を残している。また、同じく卒業生のオリンピック出場選手、森かおりさんも今回、日本選手団体の銀メダル獲得に大きく貢献しました。森選手は現在世界ランキング11位で、同じく北京五輪での活躍が期待されています。



森かおり選手

また、同じく卒業生のオリンピック出場選手、森かおりさんも今回、日本選手団体の銀メダル獲得に大きく貢献しました。森選手は現在世界ランキング11位で、同じく北京五輪での活躍が期待されています。

トライアスロン関根明子さん銅メダル

本校卒業生（NTT勤務）の関根明子さんがドーハで行われた2006アジア大会のトライアスロンで銅メダルを獲得しました。関根さんは最後のランで15選手中トップタイム。3人を交わしてゴールしました。「国の名誉がかかっていると自分に言い聞かせながら走った。絶対にあきらめられなかった」と充実の笑みを浮かべました。関根さんは女子部で陸上の長距離選手となり全国高校駅伝にも出場しました。卒業後はトライアスロンに転向し、2年たらずでオリンピックに出場。シドニーで17位、アテネでは日本人最高の12位。当然2年後の北京も狙っています。



女子部卒業生頑張っています！

おめでとう! JSEC2006受賞者決定! 環境化学部が審査員奨励賞(2度目)



先進的な研究を募集した全国規模の科学コンテスト第4回「ジャパン・サイエンス・エンジニアリング・チャレンジ〜高校生科学技術チャレンジ」の最終審査会が12月1日(金)に日本科学未来館(東京都江東区)で開催されました。この日、高校生によってプレゼンテーションされたのは応募総数110の中から最終審査に残った31の学校から本校の環境化学部の研究が見事、審査委員奨励賞に選ばれ表彰されました。

同部の受賞は2004年度に続き、2回目となりました。今回は「食用抗カビ性シルクフィルムの生成」をテーマに、顧問の二宮純子教諭の指導のもと、2年生の藤木春美さん、首藤圭奈さん、1年生の中島涼香さんが発表しました。

大学入試合格速報 推薦入試序盤戦大健闘

北九州市立大学など国公立大に現在14名合格

国公立大学	甲南女子大	1名	福岡大	2名
北九州市立大	京都外大	1名	西南学院大	1名
広島大	関西外大	1名	福岡歯科大	1名
福岡教育大学	昭和音楽大	1名	九州東海大	1名
九州工業大	東京家政学院大	1名	九州国際大	10名
山口県立大	同志社女子大	1名	筑紫女学園大	3名
私立大学	京都産業大	1名	福岡女学院大	4名
関西大	大妻女子大	1名	西南女学院大	3名
共立女子大	龍谷大	1名	立命館アジア大	4名
日本女子大	産業医科大学	2名	久留米大	3名 など

推薦入試・男女で35名 国公立大学合格